

羽陽学園短期大学における内部監査に係る内規

公的研究費の適正な運営・管理を行うため、不正使用が発生するリスクを洗い出し、不正使用防止に向けて、重点的かつ機動的な監査を実施するための手順を以下のとおり定める。

1 監査対象研究費

「羽陽学園短期大学公的研究費不正防止規程」に定める公的研究費を利用した研究を監査の対象とする。

2 監査の実施体制

内部監査は、公的研究費のモニタリング及び監査を行うために、最高管理責任者である学長が委嘱する教職員グループ（内部監査グループと称する）が実施する。

- (1) 内部監査グループは、監査の対象となる研究に関与していない教員2名と職員1名を学長が指名する。
- (2) 内部監査グループは、互選によりリーダー1名を選出する。

3 定義

この規程において、次の各号の用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 「一般監査」とは、監査を実施する年度において、本学に所属する研究者が研究代表者として公的研究費の交付を受けている研究を対象とした通常の監査をいう。
- (2) 「リスクアプローチ監査」とは、潜在的なリスクを洗い出し、将来の適正執行につなげることを目的として、不正使用が発生するリスク要因に着目した監査をいう。

リスクアプローチ監査は、本学に所属する研究者が研究代表者か否かを問わず、公的研究費を利用するすべての研究を対象とする。

4 監査方法

(1) 一般監査

一般監査は、年度ごとに1回実施する。

- ・直接経費の管理状況の確認
- ・設備等に係る事務等の確認（寄付受入、資産登録等）
- ・公的研究費の使用に関する書類の整理・保管状況の確認

- ・ 本学の諸規程に従った執行状況の確認
- ・ その他一般監査に係る必要な事項

(2) リスクアプローチ監査

リスクアプローチ監査は、最高管理責任者と協議の上、適宜実施する。

リスクアプローチ監査は、事前にデータ又は帳簿類等を調査し、別記様式のチェックシートに基づき、ヒアリング及び実査により実施する。

- ・ 研究者等の旅費の一定期間分抽出による出張（目的、内容、交通手段、宿泊場所等）に関するヒアリング
- ・ 納品後の物品等（換金性の高い物品等）の現物確認
- ・ 研究計画に比して、予算執行が著しく遅れている研究者等へのヒアリング
- ・ 取引業者の帳簿との突合せにて、架空発注がないかの確認

5 関係部署の協力義務

関係部署は、内部監査グループからの要請に基づき、監査のためのデータや帳簿類等を提示するものとする。

6 内部監査グループは、必要に応じて、羽陽学園監査と連携して対処する。

7 監査結果の報告

監査グループは、監査結果について、最高管理責任者に報告する。

8 監査結果の活用

最高管理責任者は、監査報告の取りまとめ結果について、研究倫理教育で周知するなどして、不正使用防止を図る。

【リスクアプローチ監査】チェックシート（出張旅費）

実施日時： 年 月 日

監査実施者：

ヒアリング対象者所属：

氏名：

質問事項	Yes	No
(1) 出張に係る事務手続きを行っていますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 出張の用務を具体的に説明してください。（※出張願いと の整合性を比較）		
(3) 日程・訪問先・宿泊先・面談者について説明してください （出張報告書との整合性を比較）		
(4) 他の用務と併せて出張しましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) (4)でYESと回答した場合、用務内容は何ですか 用務内容：		
(6) 同行者はいましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) (6)でYesと回答した場合、同行者の所属、役職、氏名を教え てください 所属： 役職： 氏名：		
(8) 出張報告はしましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) 旅費の一部又は全額が、大学以外から支払われ た事実がありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(10) (9)でYesと回答した場合、旅費の一部または全額支給があ る場合は、相手先を教えてください 相手先：		
(11) 旅費の増額又は減額がありましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(12) (11)でYesと回答した場合、その理由をおしえてください 理由：		

【リスクアプローチ監査】チェックシート（物品）

実施日時： 年 月 日

監査実施者：

ヒアリング対象者所属：

氏名：

質問事項	YES	No
(1) 公的研究費で購入した換金性の高い物品（パソコン、タブレット、デジタルカメラ、ビデオカメラ、テレビ、録画機器、プリンター、金券類等）はありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) (1)でYesと回答した場合、その品名を教えてください		
(3) 管理方法・管理場所について教えてください。		
(4) 所在不明の物品はありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) (4)でYESと回答した場合、その品名、不明時期等を教えてください 品名： 不明時期： 報告：		

【リスクアプローチ監査】チェックシート（役務）

実施日時： 年 月 日

監査実施者：

ヒアリング対象者所属：

氏名：

質問事項	YES	No
(1) 謝金など人件費の使用はありましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) (1)でYesと回答した場合、人件費を、いつ、誰に、どのような内容で、いくら支払いましたか？		
(3) 特殊な役務で発注したものはありますか（例：データベース作成、プログラム開発、機器の保守や点検等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) (3)でYesと回答した場合、何をどこに、発注しましたか？		
(3) 業者選定の理由を教えてください 理由：		
(4) 仕様書・作業工程表はありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) (4)でNoと回答した場合、どのように仕様内容を指示しましたか		
(6) 契約書はありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) (6)でYesと回答した場合、その所在を教えてください。 また、Noと回答した場合、契約書に代わる書類はありますか？		